

佐藤先生追悼の辞

佐藤義寛先生が、昨年六月十一日、忽如として遷化された。大谷大学教授在職中にして、文藝學會代表の任に在りながらのことであった。あたかも先生が精力的に研究を進めておられた列仙全伝の神仙のように、杲然とするわれわれを後目に、無為の岸に優遊するところとなられたのである。先生の厳しくも温かな為人と学問に触れ、感化されたものは多い。われわれ同僚、及び弟子たちは、先生の学恩に報いるべく、追悼の論文集を編むこととした。先生の学徳を慕い、珠玉の論考が寄せられることとなった。謹んで尊前に呈する次第である。先生のにこやかな面影はなおわれわれの胸にある。

合掌

平成二十五年三月

大谷大學文藝學會

乾 源 俊